

令和5年度の活動計画

1 NPO法人カシオペア医療介護支援センター活動の総体的な運営

NPO法人カシオペア医療介護支援センターは、kintone（「カシオペアNET」）を用いた医療・介護・行政の連携が目的である。

とくに、「カシオペアNET」は、在宅の医療・看護・介護において、在宅での患者容態観察でリアルタイムな共有を行うことでできるため、医師をはじめ看護・介護従事者の負担軽減につながり、ひいては、カシオペア地域内の円滑な地域包括ケアシステム運用につながるものとする。

地域包括ケアシステムは、地域内住民と医療、介護及び行政が一体となってシームレスな提供体制を進めていくことであり、そのためには、それぞれの業務や立場を理解し「顔の見える連携」を構築していくことがとくに必要である。

NPO法人カシオペア医療介護支援センターの活動は、医療・介護・行政連携の「顔の見える連携」を根幹に、地域内医療介護連携のツールとして「カシオペアNET」を運用していくこととして進めていく。

2 項目別の取組み

| 項 目 | 実施時期等 |
|--|--|
| 1. 地域の医療・介護資源の把握 | |
| <p>(1) 定期的な施設等への窓口情報アンケート及びヒアリングの実施</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域内の医療機関及び介護施設の窓口情報は、シームレスな医療・介護連携を行ううえで重要な情報であることから、「ひめほたるネット」で作成した地域内窓口情報を適宜更新・作成していく。 具体的には、「カシオペアNET」参加施設の拡大とあわせ、参加施設とヒアリングを実施し窓口情報の収集を行う。また、参加した施設担当者が「カシオペアNET」「カシオペア機関・施設窓口情報」を入力し適宜更新できるよう説明・指導を行っていく。 また、同様に「ひめほたるネット」で作成した「介護マップ」の更新を行い、地域内の介護施設の分布を明確にして介護分担の明確化及び地域内介護資源の分析を行っていくようにしていく。 | <p>※令和5年度重点課題 年1回、7月以降順次実施</p> |
| <p>(2) 「カシオペアNET」参加施設の拡大促進と「カシオペア機関・施設窓口情報アプリ」の随時更新</p> <ul style="list-style-type: none"> ・(1)と同様 | <p>※令和5年度重点課題 案内文書・チラシ発信 随時、参加施設への担当者及び施設機能の入力依頼</p> |
| <p>(3) 「施設入所マッチングアプリ」の活用による施設入所待機者情報の発信</p> <ul style="list-style-type: none"> ・3(2)と同様 ・利用拡大の一環として、とくに利用した場合のメリットが高い地域内ケアマネージャーの利用促進を図る。そのため、介護支援事業所等への説明会及び全体説明会、さらに | <p>参加施設の充実状況により四半期毎の発信 ケアマネージャーのID付与については、7月から8月にかけて強化月間とする。</p> |

| | |
|---|---|
| 研修会の開催を進めケアマネージャーへのID付与を進める。 | |
| (4) 医療及び介護サービスにおける利用者アンケートの実施 ・利用者拡大後、時期をみて実施していくこととする。 | 年1回、利用者拡大状況を見極め実施 |
| (5) 地域内医療・介護サービスの分析及び展望に向けた「ひめほたるネット」を通じたワーキングの開催 ・2(1)と同様 | 「ひめほたるネット」との協働 令和5年度下半期の開催目標 |
| 2. 在宅医療・介護連携の課題の抽出 | |
| (1) 「ひめほたるネット」を通じた部会活動の発展支援（看護グループ、栄養管理グループ） ・カシオペア地域内において「顔の見える連携」活動を展開してきた「ひめほたるネット」をNPO法人内の組織として位置づけし「ひめほたるネット部会」として設置する。その中の活動として「看護グループ」「栄養管理グループ」等の職種ごとのワーキンググループを設置し活動を発展させる。 ワーキンググループ活動では職種ごとの課題を取り上げ、地域内の医療及び介護においてニーズの高いものを拾い上げ、より具体的な活動を展開していくこととする。また、ワーキンググループ活動を盛り上げるためメンバーの育成を進め、より活発な活動が進むようNPO法人として運営・支援していくこととする。 当面の具体的な活動としては、「情報共有シート」をカシオペアNETにおいて活用する運用に見直し、地域内の紹介等に必要情報の標準化を行い円滑な転院と紹介における業務軽減を進める。 | ※令和5年度重点課題 「ひめほたるネット」との協働 令和5年度第2四半期開催を予定 |
| (2) 訪問診療・看護及び行政を交えたカンファレンスの実施と課題の検討 ・在宅医療に欠かせない訪問看護ステーションにおいて、二戸訪問看護ステーションの体制確保のため、行政や看護協会と協働して支援を行っていく。 | ※令和5年度重点課題 令和5年度随時支援を行う |
| 3. 切れ目のない在宅医療と在宅介護の提供体制の構築推進 | |
| (1) 訪問診療・看護カンファレンスの支援及び行政を交えた在宅医療・介護の実態評価の実施及び改善策の模索 ・「ひめほたるネット部会」における看護ワーキンググループをもとに在宅医療・看護における課題を出し合い、今後の改善策を模索する。 | 令和5年度第2四半期開催予定 |
| (2) 「カシオペアNET」内「施設入所マッチングアプリ」の仕様改修及び導入にかかる説明会・研修会の実施 | ※令和5年度重点課題 アプリ改修令和5年度7月 |

| | |
|--|--------------------------------------|
| <ul style="list-style-type: none"> ・地域内住民がより円滑に介護施設への入所を行うことができることを目的に作成した「施設入所マッチングアプリ」の有用性を、医療機関、介護施設及び行政に対し細やかに説明及び研修会を行い、「施設入所マッチングアプリ」の使用拡大を図る。 とくに、NPO法人ホームページから「利用者登録」を行う仕様改修を7月には完成させ、利用者（家族）が「施設入所マッチングアプリ」上で直接介護施設の選定を行うことができるなど、施設入所相談窓口担当者の業務軽減につながるよう随時改修を図り、より使いやすいアプリとしていくこととする。 ・「施設入所マッチングアプリ」利用にあたっては、担当者レベルの研修会を随時開催し、アプリ利用の理解度向上と使用促進を図る。 ・チラシを作成し、利用促進にむけた啓発活動を行うこととする。 | <p>説明会・研修会第2四半期集中開催</p> |
| <p>(3) 住民が「利用者登録」を直接行う仕様とした、見やすく操作の簡易なNPO法人ホームページの作成</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ホームページ本体は6月後半に公開とする。 ・「利用者登録」は7月に仕様追加を行い公開することとする。公開にあたっては、(2)で行う説明会及び研修会の中で仕様説明を行っていくこととする。 ・その他、(2)と同様。 | <p>※令和5年度重点課題 令和5年度6月</p> |
| <p>(4) 医師会、看護協会及び行政を交えた訪問看護師による看取り制度の導入による医師の業務軽減を推進するルールの検討・作成（「ひめほたるネット」ワーキングの活用）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・2(2)の訪問看護ステーションにかかる支援と結びつけながら、講演会及び研修会を活用した地域住民への啓発と従事者の啓発活動を展開する。 <p>医師及び訪問看護師の負担軽減にむけ行政と連携しながら進めることとする。</p> | <p>令和5年度中開催目標</p> |
| <h4>4. 在宅医療・介護関係者に関する相談支援</h4> | |
| <p>(1) カシオペア地域内の標準化に向けた、医療及び介護連携の地域格差の是正にかかるヒアリングと相談支援（行政との調整）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・二戸市、一戸町、軽米町及び九戸村における在宅医療の標準化にむけ、行政担当者連絡会議を通じて課題の抽出及び改善の模索を進めていくこととする。 ・「カシオペアNET」が在宅医療・訪問看護に有用性があることを認識してもらうため、医療者及び介護従事者に対し説明を進める。とくに、現在、在宅体制が確立してい | <p>※令和5年度重点課題 令和5年度第2四半期から随時</p> |

| | |
|--|---|
| <p>る軽米町に対して「カシオペアNET」を利用してもらえるよう話し合いを進める。</p> | |
| <p>(2) 相談支援窓口の設置及び専門員（コーディネーター）の配置</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ハローワークへの求人を行うことはもとより、専門職退職者等に対し声かけを行い体制を確立させ相談窓口の開設にむけていくこととする。 | <p>※令和5年度重点課題 随時</p> |
| <p>5. 地域住民への普及啓発</p> | |
| <p>(1) 定期的な「カシオペアNETフォーラム」の開催</p> <ul style="list-style-type: none"> ・令和5年度は、7月27日（木）の在宅医療・訪問看護の看取り講演会を皮切りに年に2回開催し、医療・介護・行政従事者及び住民の啓発活動を進めていくこととする。 | <p>※令和5年度重点課題 令和5年7月及び2月の2回開催</p> |
| <p>(2) 各市町村との連携で地域懇談会への出席と健康維持にかかる講師派遣及びNPO事業の説明実施</p> <ul style="list-style-type: none"> ・各市町村で開催している地域懇談会に積極的に参加して健康維持について講演するとともに、NPO法人の活動を宣伝して活動についての認識を高めていくこととする。 そのため、行政担当者連絡会議において日程確認等を進めていることとする。 | <p>※令和5年度重点課題 令和5年度、各市町村行政と協議のうえ随時開催</p> |
| <p>(3) 「カシオペアNET」利用者促進に向けたチラシ作成及び配布促進</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「施設入所マッチングアプリ」や在宅・訪問看護に利用している「状態報告アプリ」の有効性についてチラシを作成し、地域内住民への宣伝・啓発を行うとともに地域内医療・介護・行政担当者への啓発も行うこととする。 ・チラシ内にはNPO法人ホームページの活用方法についても掲載し認識度を高める活動を展開する。 ・「カシオペアネットワーク通信」を定期的に発行し、NPO法人の活動について宣伝を強化する。 | <p>※令和5年度重点課題 令和5年度第2四半期チラシ作成、各市町村地域包括支援センター、病院、医院及び施設に配架</p> |
| <p>6. 医療・介護関係者の情報共有の支援</p> | |
| <p>(1) 「カシオペアNET」の利便性の宣伝活動の徹底で住民への認識度向上と利用者拡大</p> <ul style="list-style-type: none"> ・3（2）と同様 | <p>※令和5年度重点課題 令和5年度第四2半期チラシ作成、各市町村地域包括支援センター、病院、医院及び施設に配架</p> |
| <p>(2) 「施設入所マッチングアプリ」「情報共有ツールアプリ」等、連携共有支援に有義度が高いアプリの開発促進</p> <ul style="list-style-type: none"> ・2（1）及び3（2）の活動とあわせ、「ひめはたるネット部会」におけるワーキンググループで討議した課題を拾い上げ、地域のニーズに対応した在宅医療・看護において有義度の高いアプリの開発を促進する。 | <p>令和5年度第2四半期「入所マッチングアプリ」運用開始後、随時開発。 歯科連携アプリについては、7月以降、歯科医師と連携して作成する。</p> |

| | |
|---|---|
| <ul style="list-style-type: none"> ・在宅にかかせない口腔ケア連携について、歯科連携アプリの開発・作成に取組みこととする。 | |
| <p>(3) 「カシオペアNET」活用に伴う本人同意の確認による個人情報保護法制の遵守</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「利用者登録」時に必要な個人情報取扱規約や個人情報利用に関する同意書について遵守を図るとともに、規約等について見直しを行いながら、地域内における医療及び介護等の情報の遵守徹底を進める。 | <p>※令和5年度重点課題 「入所マッチングアプリ」運用開始と併せ実施</p> |
| <p>(4) 患者本人意思の尊重とICTを活用した本人意思の共有アプリの開発</p> <ul style="list-style-type: none"> ・(2)と同様。 | <p>令和5年度第2四半期「入所マッチングアプリ」運用開始後、随時開発</p> |
| <h2>7. 知識の習得等のための研修など地域の実情に応じた医療・介護関係者の支援</h2> | |
| <p>(1) 「ひめほたるネット」と連携した職種毎及び多職種の従事者研修の実施</p> <ul style="list-style-type: none"> ・2(1)のワーキンググループを通じて、職種ごとのニーズにあわせた研修会を開催するとともに、多職種間において有用な研修会の開催も検討していくこととする。 | <p>令和5年度、年2回開催予定</p> |
| <p>(2) 医療、介護及び福祉行政にかかる新採用ならびに採用後初期における医療・介護・福祉連携にかかる研修会の開催</p> <ul style="list-style-type: none"> ・(1)の研修会開催のほか、行政担当者連絡会議を通じて行政においてのニーズを確認して医療及び介護からの行政担当者への研修会開催を進めていくこととする。 | <p>※令和5年度重点課題 令和5年度、各市町村行政と協議のうえ随時開催</p> |
| <p>(3) 地域の医療及び介護の見識を深めることを目的とした福祉行政職員のNPO法人の実務研修の開催模索</p> <ul style="list-style-type: none"> ・(2)と同様。 | <p>令和5年度、各市町村行政と協議のうえ随時開催</p> |
| <p>(4) 「カシオペアNET」アプリ操作研修会の随時開催</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「カシオペアNET」アプリの開発とあわせ、随時説明会・研修会を開催する。地域内医療・介護・行政担当者全体が利用するアプリとなるよう展望をもって進めていくこととする。 | <p>「カシオペアNET」運用とあわせ随時開催</p> |
| <h2>8. その他</h2> | |
| <p>(1) NPO法人の財政基盤確立</p> <p>NPO法人の財政について、健全な運営の観点から財政基盤を確立する必要があると思われることから、「財政健全検討委員会(仮称)」を設立し、今後、長期にわたる運営の財政について検討する機関を設ける。</p> | <p>令和5年度第2四半期に発足、協議を始める。答申を理事会に提出し、財政について検討することとする。</p> |